

【山崎主宰の俳句】

映画のように

山崎 聰

北窓開く戦争が大きく見えて
星を仰いで春分の日のイスラム
二月逝き三月さくら海に満つ
水の^{うまい}ごときもの花の日を熟睡して
柳芽吹きかすかに新刊書の匂い
花の雨映画のよう傘さして
はじめから頽廃のいろ春帽子
もののけのごとくに跳ベリ春の二人
今こそ哭け桜蕊降る下の軀
水行十里あとの陸行昭和の日